

## 新時代を迎えて

代表取締役社長 吉川 正明

新年、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、日頃より伊ワサキ経営グループをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年は令和という新たな時代を迎えました。少子高齢化・人口減少やデジタル化・グローバル化など、我々の経営環境が大きく変化した平成に幕を閉じ、今まさに新しい時代を迎えました。しかし、この令和の時代も深刻な人材不足や後継者問題など、我々中小企業の経営環境はますます厳しいものとなっていくでしょう。

しかし、こんな時代だからこそ、私たちは地に足をつけ、原点に戻ってしっかりと経営していかなければなりません。自社の商品・サービスにどれだけ

の付加価値を付けられるか、感動を与えられるか、いかに社員を大切にしているか、気持ちよく働いてもらえるか、そして、しっかりとビジョン、あるべき姿を示し、いかにその計画に向けて全社一丸となって取り組めるか。これらのことが、今後の中小企業が発展するか衰退するかの大きな鍵になっていくでしょう。

私たちは、会計事務所として、またワンストップコンサルティング会社として、これからもしっかりとお客様に寄り添い、伴走する姿勢でゴールを共有していきたいと思っております。今年も社員一丸となってお客様の繁栄のために邁進してまいります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

明けましておめでとうございます。

昨年は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様の応援のお陰で10月末に沼津商工会議所会頭という重責を無事全うすることが出来ました。重ねて御礼申し上げます。

さて、令和の時代を迎え我々中小企業を取り巻く環境はますます加速度的に変化をしています。特にRPAやAIなどIT技術の進化、今年より本格サービスを開始する5Gの通信技術など、仕

事の取り組み方が根底から変わる可能性を秘めている技術が発達する中、我々は更にクリエイティブな活動をしていかなければなりません。

変化についていくためには、学びが重要。日々学び、日々成長する。本年も多くの学びを得て、実り多き豊かな一年にしたいと思っております。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長 岩崎 一雄

明けましておめでとうございます。

昭和48年4月1日開業以来46年間、私共も大変お世話になりました。今は、吉川社長に一切を任せ悠々自適の毎日を過ごして居ます。

事務所も大きくなり、職員も増え今や職員の名前も顔もわからない人が多い毎日ですが、これだけ大きくなったのも吉川社長のお陰と思っています。今後は職員達も吉川社長を見習って成

長する事でしょう。

開業当初は思いもよらなかった現在の事務所ですが、これからは会計事務所という型にとられない姿になって行くのでしょうか。

今後の姿を見届ける事が私達に出来るのでしょうか？ 吉川社長の指導のもと、大きく羽ばたいて欲しいと思っております。

岩崎 千鶴子

# 謹賀新年

～新年のご挨拶～



新年明けましておめでとうございます。

本年も社員一同皆さまにご満足いただけますよう社業発展に専心する所存でございます。何卒昨年同様のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。皆さまのご健勝と貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。



常務取締役 菊地 晃

新年明けましておめでとうございます。

今や「人生100年」と言われる時代となりました。いつまでも健康で、幸せでありたいものです。小生も還暦を迎えた記念として、マラソン60キロ6時間を目標として挑みましたが、結果は8時間と目標達成が出来ませんでした。しかしながらここまで健康であることが、本当の幸せかと実感した次第です。年齢に伴う居場所感、当たり前の恩恵に気づき次の段階の成長を目指し令和のスタートをしていきたいと思っております。

あけましておめでとうございます。

昨年は、弊社の関与先はじめ関係取引先の皆様のご指導を賜り、無事に1年を終える事が出来ました。今年は、子年です。神様のもとに1番先にたどり着いた、そのずるがしさこそは真似できませんが、工夫や知恵を見習う所はあります。そんな沢山のアイデアを出しながら、皆様のお役に立ちたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

取締役 高島 正明



取締役 小宮山 麗子

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は関係する皆様に多岐にわたり支えて頂きました。心から深く感謝申し上げます。

今年の資産税の柱は2本。

- ・円満相続
- ・効率化による社内円満

お客様の、社内メンバーの、ご縁ある全ての方の笑顔を、鼠算式に増やせるよう邁進いたします。本年もどうかよろしくお祈りいたします。

新年明けましておめでとうございます。

今年は長男の初受験が控えており、親としてどのようにサポートできるかが個人的なテーマです。また、お客様に対しては目標達成をサポートできる新しい取り組みをスタートさせていきたいと準備を進めております。過去会計から未来会計への変革を一生懸命取り組んでいきます。本年もよろしくお祈り申し上げます。

取締役 村田 圭

